

報道関係者 各位

2023. 2. 1
<配信枚数2枚>

RARA・食総合研究センター共催シンポジウム

「五感統合と new essential－分子・認知・工学の融合が導く未来のウェルビーイング」開催

日 時：2023年2月21日（火）10：00～16：45

開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

立命館先進研究アカデミー（RARA）および食総合研究センターは、2月21日（火）に、シンポジウム「五感統合と new essential－分子・認知・工学の融合が導く未来のウェルビーイング」を開催いたします。

近年、情報工学が著しく発展し、認知科学をバックグラウンドとして時空を超えたコミュニケーションや身体・認知能力を拡張する試みがなされてきました。With コロナ時代の new normal な生活様式において、こうしたデジタル技術は今後の人類の活動とウェルビーイングに不可欠な新たな生活必需品（new essential）になると考えています。

一方で、化学感覚（味嗅覚）を巻き込んだ真の五感世界の new essential についてはほぼ未踏の領域です。化学感覚を巻き込んだ五感統合と拡張を試みるためには食行動（eating）が深く内包されており、分子生物学や食品工学、文化人類学との融合が必須です。

本シンポジウムでは、真の五感統合の解明と応用によって導きだされる new essential の可能性とそれが導くウェルビーイング、それを実現する学術変革の必要性について、各分野の専門家とともに議論します。

記

日 時：2023年2月21日（火）10:00～16:45（ウェビナー入室開始 9:50）

開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

対 象：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料

申込方法：<https://bit.ly/gokan230221> よりお申し込みください。

※当日参加可能

主 催：立命館先進研究アカデミー（RARA）、立命館大学食総合研究センター

以上

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ、草津市政記者クラブ

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学 BKC リサーチオフィス 食総合研究センター事務局 担当：森

TEL. 077-561-2802

【プログラム】 ※敬称略

10:00	開会あいさつ	
10:05	企画趣旨説明	
10:10	<トークセッション 1> 「嗅覚と環世界」	東原 和成 (東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)
10:50	「五感の中の味嗅覚－ヒトにとっての“自然な感じ”とは－」	小早川 達 (国立研究開発法人産業技術総合研究所 上級主任研究員)
11:30	「食行動に関わる顕在意識と潜在意識」	和田 有史 (立命館大学食マネジメント学部 教授・立命館大学 RARA アソシエイトフェロー)
12:10	休憩	
13:20	<トークセッション 2> 「身体の自在化からこころの自在化へ」	稲見 昌彦 (東京大学先端科学技術研究センター 教授)
14:00	「五感統合の編集による感覚と自己のデザイン」	鳴海 拓志 (東京大学大学院情報理工学系研究科 准教授)
14:40	「五感統合で拓くバーチャルエコノミー」	持丸 正明 (国立研究開発法人産業技術総合研究所 人間拡張研究センター センター長・立命館大学 RARA フェロー)
15:20	休憩	
15:40	<ディスカッション> 「フードテックの現状と五感拡張への期待」	話題提供:石川 伸一 (宮城大学食産業学群 教授)
16:40	閉会あいさつ	

※プログラム内容は変更になる場合がございます。

【立命館先進研究アカデミー(RARA)について】

立命館先進研究アカデミー(Ritsumeikan Advanced Research Academy(RARA))は、本大学の先進的研究を牽引する中核研究者(RARA フェロー)の集まり(アカデミー)です。社会共生価値の創造とイノベーションに取り組む「次世代研究大学」を実現するため、人類に共通する社会課題を解決し、未来社会に貢献する新しい研究分野の創出を目指して、2022年に設立いたしました。

RARA フェローは、本大学の核となり、他の研究者を巻き込み、先進研究を構想・企画・牽引し、世界と伍する先進研究拠点の創生を目指します。